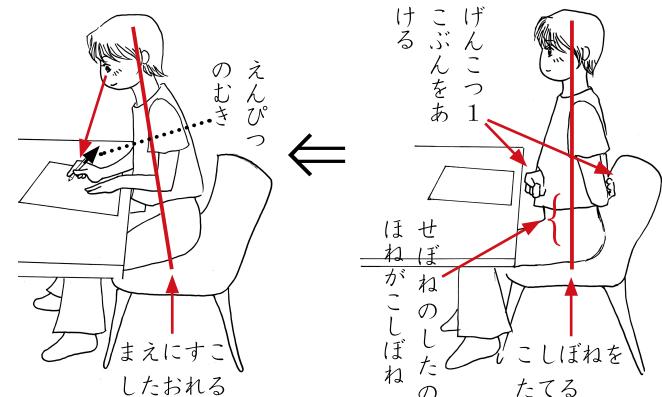


硬筆指定課題 評価の観点 《年少・年中》

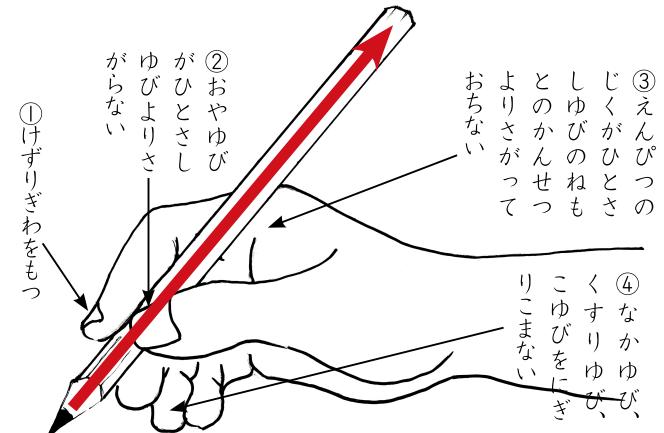
大平恵理 書

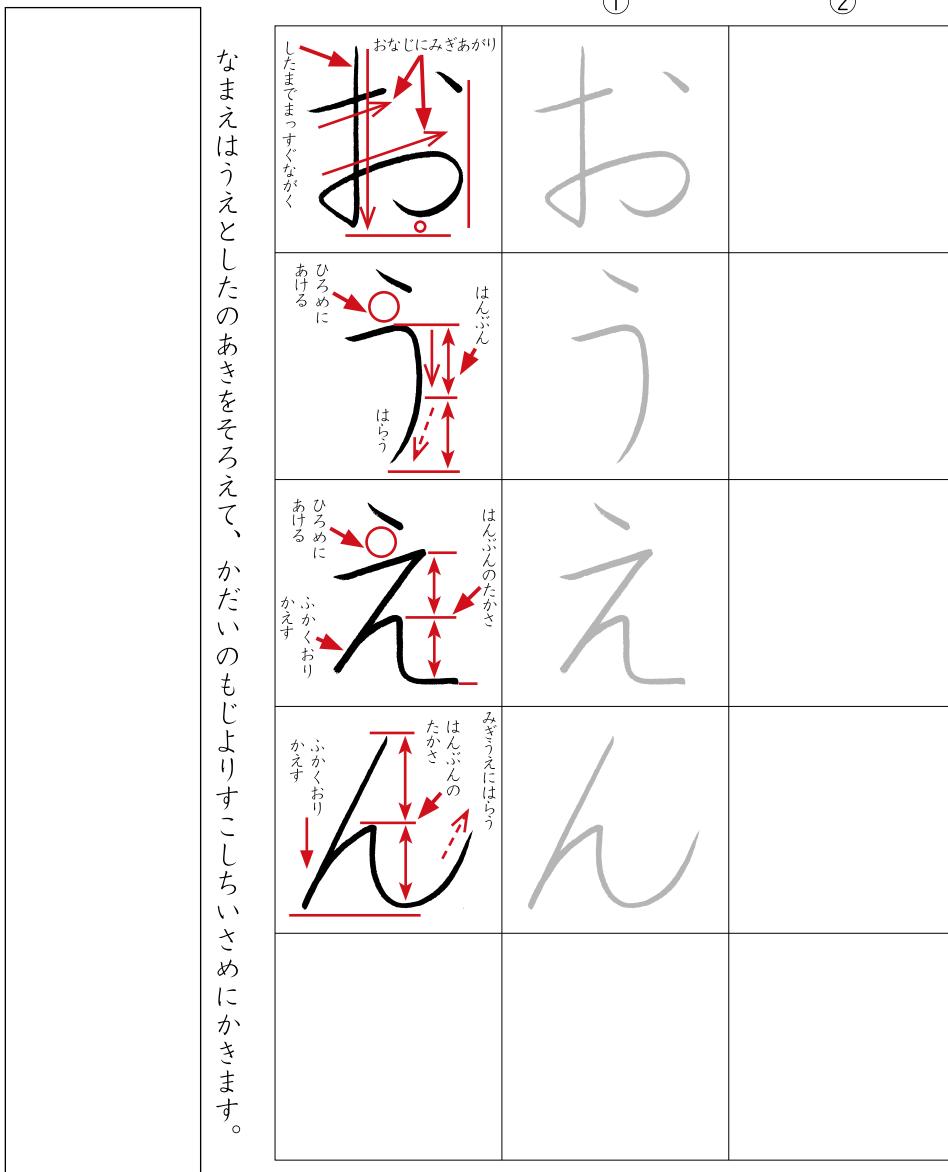
= せい =

②そのまままえにたおれる ①こしばねをたててすわる



= えんぴつのもちかた =





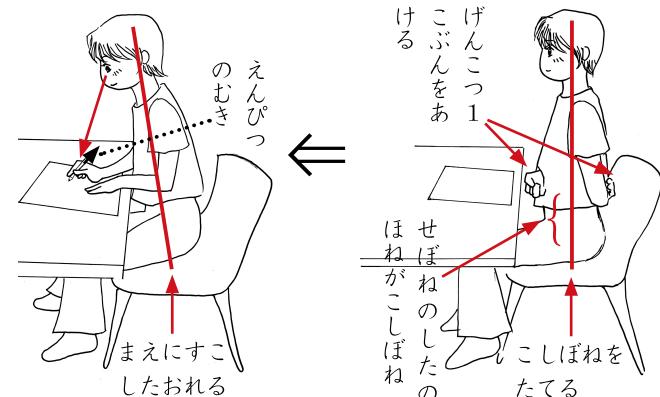
硬筆指定課題 評価の観点

《年長》

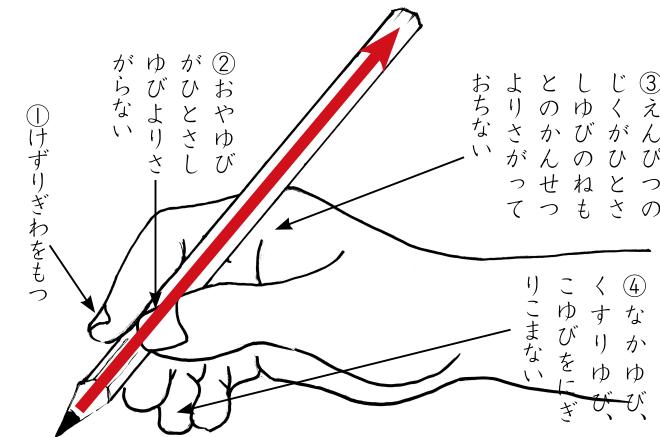
大平恵理 書

= せい =

②そのまままえにたおれる ①こしばねをたててすわる



= えんぴつのもちかた =

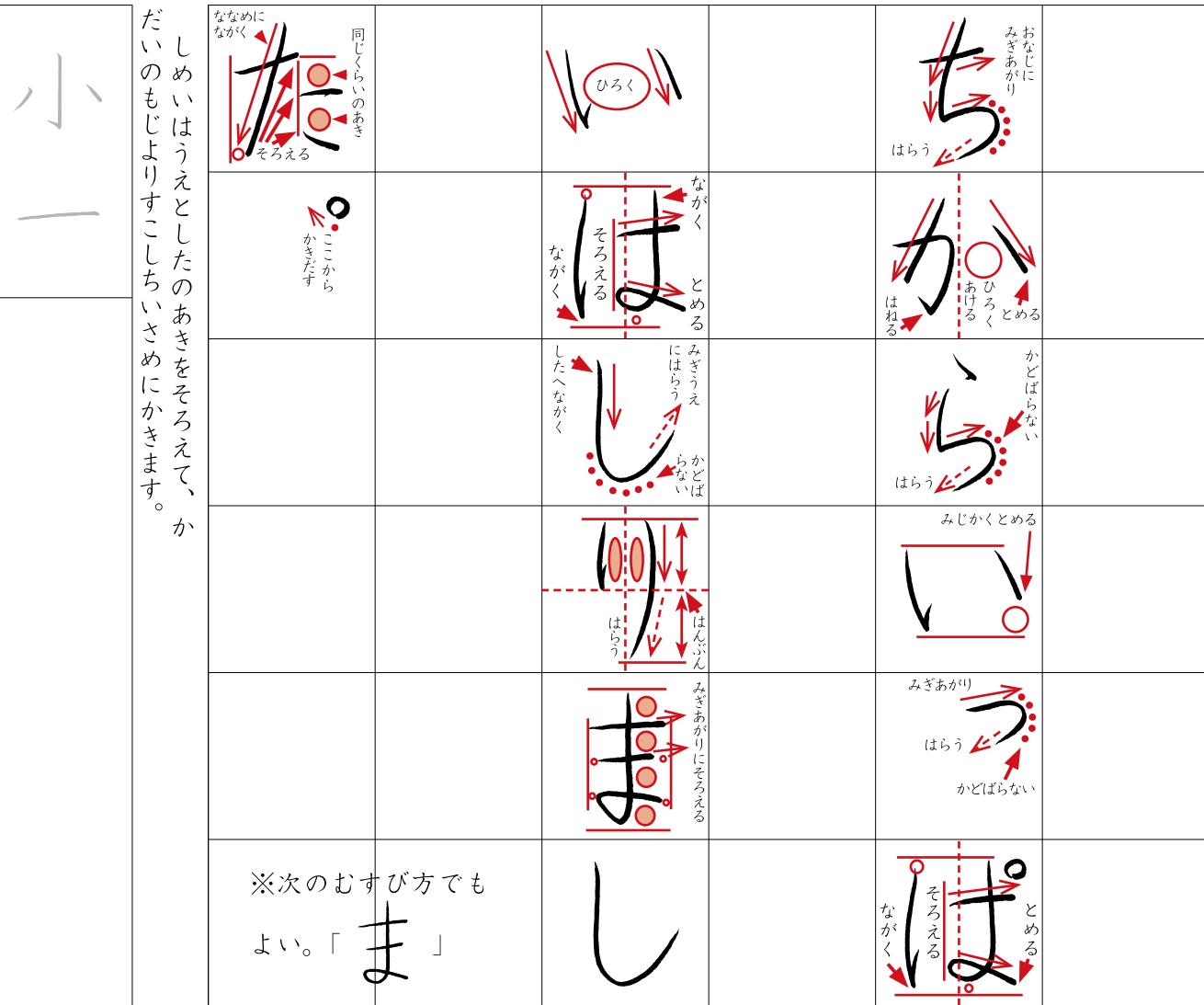
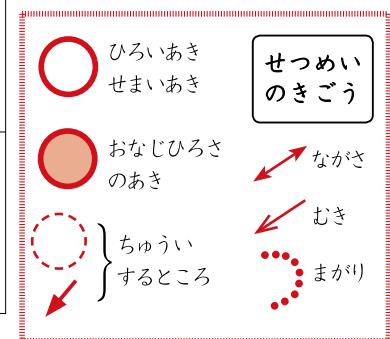


硬筆指定課題 評価の観点

『小1』 大平恵理 書

はじめに、しせいとえんぴつのもちかたをたしかめます。正しくかけているか、とのつてかけているか、がたいせつです。「とめ・はね・はらい、せんのな、がさとのむき、あき、おれ、おりかえし、まがり、そり、せんとせんのつきかたとまじわりかた、ひつじゅん」にきをつけてかきましょう。

てほんのもじをみながら、右のマスにかいてみましょう。

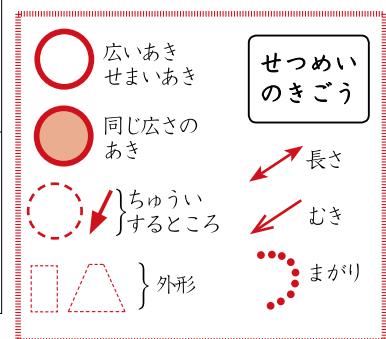


硬筆指定課題 評価の観点

《小2》 大平恵理 書

はじめに、しせいとえんぴつのもち方をたしかめます。正しく書けているか、とのつて書けているか、がたいせつです。「止め・はね・はらい、せんの長さとむき、あき、おれ、おりかえし、まがり、そり、せんとせんのつき方と交わり方、ひつじゅん、外形」にきをつけて書きましょう。

てほんの文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。



小二

しめいは上と下のあきをそろえて、かだいの文字よりすこし小さめに書きます。



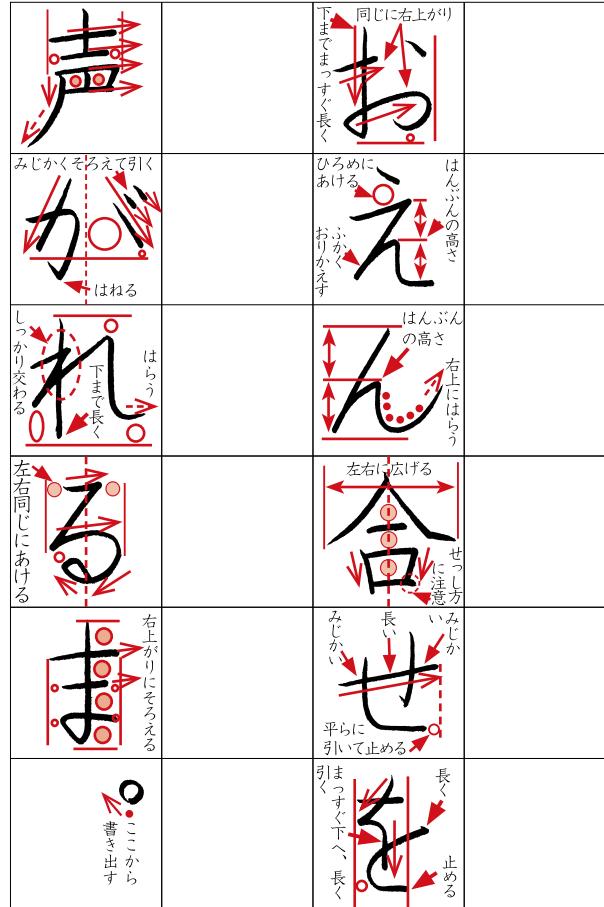
硬筆指定課題 評価の観点

《小3》 大平恵理 書

はじめに、しせいとえんぴつの持ち方をたしかめます。

正しく整つて書けているか、が大切です。「止め・はね・はらい、せんの長さとむき、あき、おれ、おりかえし、曲がり、そり、せんとせんのつき方と交わり方、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」に気をつけて書きましょう。

手本の文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。



※「筆圧」とは、えんぴつの先から紙に伝わる力のこと、また、「外形」とは、だいたいの形のことです。



	(1)	(2)
合		
せ		
ん		
を		
声		
が		
か		

※次のむすび方でもよい。「ま」

しめいは上と下のあきをそろえて、かだいの文字より少し小さめに書きます。

小三

硬筆指定課題 評価の観点

《小4》 大平恵理 書



せつめいの記号

始めに、しせいとえんぴつの持ち方をたしかめます。正しく整って書けているか、が大切です。「止め・はね・はらい、線の長さと方向、あき、折れ、折り返し、曲がり、そり、線と線のつき方と交わり方、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」に気をつけて書きましょう。

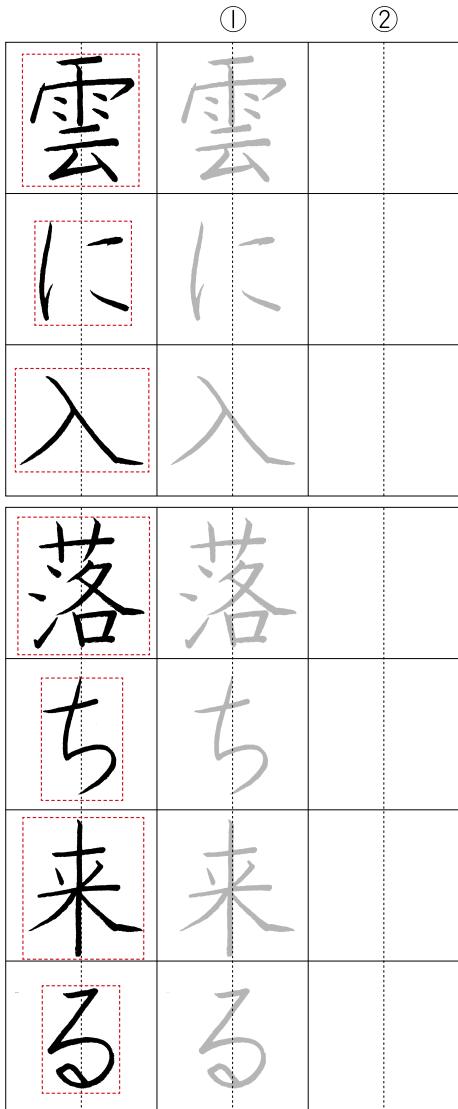
手本の文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。



※「筆圧」とは、えんぴつの先から紙に伝わる力のことです。



漢字は大きめ、ひらがなは小さめ、画数の多い文字は大きめ、少ない文字は小さめです。外形も考えて、読みやすく書くようにしましょう。



※次のむすび方でもよい。「**ま**」

氏名は上と下のあきをそろえて、かだいの文字より少し小さめに書きます。

**小
四**

硬筆指定課題 評価の観点

《小5》 大平恵理 書

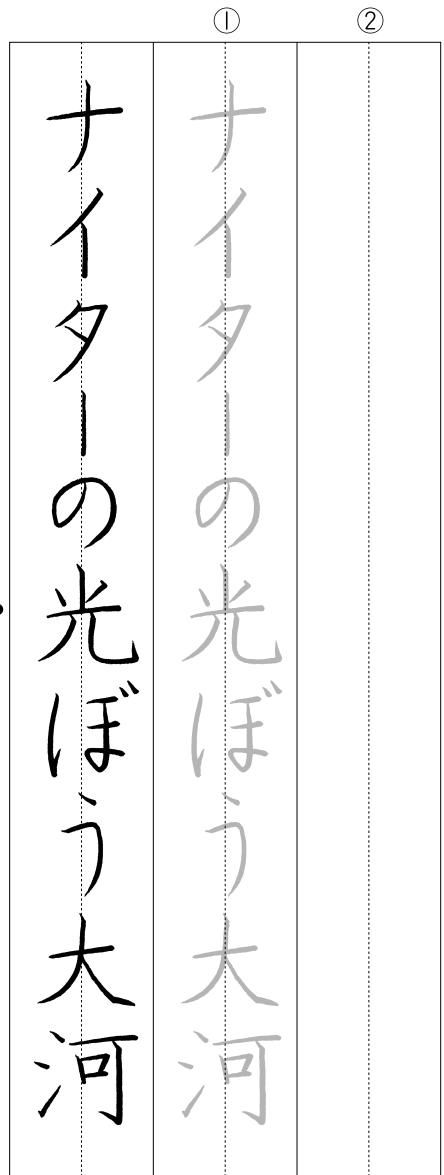
始めに、姿勢とえんぴつの持ち方を確かめます。

正しく整えて読みやすく書くことが大切です。「止め・はね・はらい、線の長さと方向、あき、折れ、折り返し、曲がり、そり、線と線の接し方と交わり方、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」に気をつけて書きましょう。

手本の文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。



※次のむすび方でもよい。「ほ」



※わくの両はじの「・」は1/2の高さを示しています。

氏名は上と下のあきをそろえて、課題の文字より少し小さめに書きます。

硬筆指定課題 評価の観点

『小6』 大平恵理 書

始めに、姿勢とえんぴつの持ち方を確かめます。

正しく整えて読みやすく書くことが大切です。「止め・はね・はらい、線の長さと方向、あき、折れ、折り返し、曲がり、そり、線と線の接し方と交わり方、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」に気をつけて書きましょう。

手本の文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。



※次のむすび方でもよい。「な」



(1)	(2)
試 合 が 終 わ れ ば、 敵 も 味	試 合 が 終 わ れ ば、 敵 も 味

氏名は上と下のあきをそろえて、課題の文字より少し小さく書きます。

※わくの両はじの「・」は1/2の高さを示しています。

硬筆指定課題 評価の観点

《中学楷書》

大平恵理 書

説明の
記号

始めに、姿勢と筆記具の持ち方を確かめます。

正しく整えて読みやすく書くことが大切です。「止め・はね・はらい、線の長さと方向、あき、折れ、折り返し、曲がり、そり、線と線の接し方と交わり方、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」に気をつけて書きましょう。

手本の文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。



一字一字の外形、文字の大きさや幅、行の中心、配置などを考えて、真っ直ぐ書くようにしましょう。半分の高さで見当をつけ、バランスよく収めるようにします。

②

①

これから時代は、異な

• 氏名は上と下のあきをそろえて、かだいの文字より少しこめに書きます。

中

※わくの両はじの「・」は1/2の高さを示しています。

硬筆指定課題 評価の観点

《中学行書》

大平恵理 書

説明の
記号

始めに、姿勢と筆記具の持ち方を確かめます。

正しく整えて読みやすく書く速くことが大切です。「線の長さと方向、あき、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」に気をつけます。また、行書の特徴「点画の丸み・連続・変化・省略、筆順の変化」を理解し、習得しましょう。

手本の文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。



一字一字の外形、文字の大きさや幅、行の中心、配置などを考えて、真っ直ぐ書くようにしましょう。半分の高さで見当をつけ、バランスよく収めるようにします。

- ①
- ②

→ それからの時代は、異な

名前は上と下のあきをそろえて、かだいの文字より少しこめに書きます。

※わくの両はじの「・」は1/2の高さを示しています。

中

硬筆指定課題 評価の観点

《高校・大学・一般楷書》

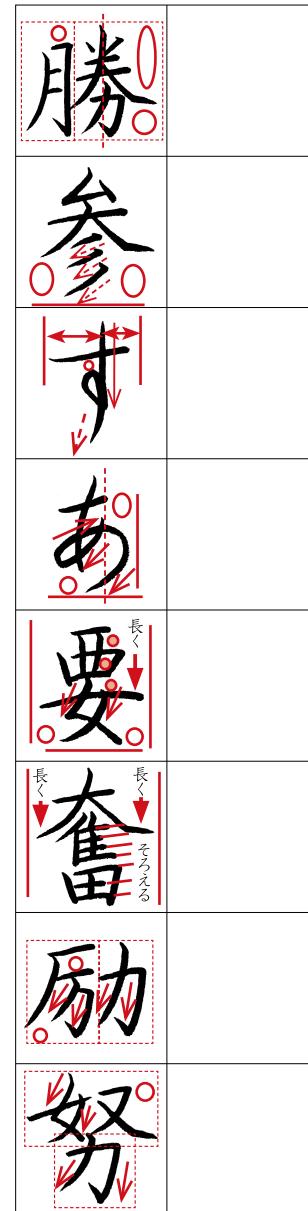
大平惠理 書

始めに、姿勢と筆記具の持ち方を確かめます。

正しく整えて読みやすく書きます。「止め・はね・はらい、線の長さや方向、あき、接し方、交わり方、一字一字の組み立て方」などに気をつけると同時に、全体のバランスも考えます。

作品としてのまとまりも大切です。筆記具なども工夫して書きましょう。

字形の整え方に注意して、右側のマスに書いてみましょう。

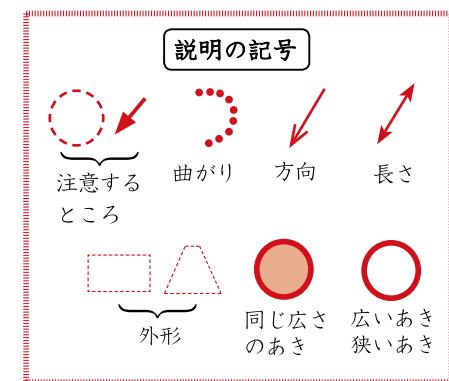


文字の大きさや外形、中心や字間などの配置、行間や上下左右の余白などの配列にも注意します。半分の高さで見当をつけ、バランスよく収めるようにします。作品のまとまりを意識して、なぞって書いてみましょう。

-

書

オリンピックで最も重要なことは、勝つことではなく参加することである。同様奮励努力することである。



硬筆指定課題 評価の観点

《高校・大学・一般行書》

大平恵理 書

始めに、姿勢と筆記具の持ち方を確かめます。

正しく整えて、読みやすく速く書きます。「線の長さと方向、あき、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」などに気をつけるとともに、行書の特徴「点画の丸み・連続・変化・省略、筆順の変化」の理解も深めて書きましょう。

また、作品としてのまとまりも大切です。全体のバランスも考え、筆記具なども工夫しましょう。

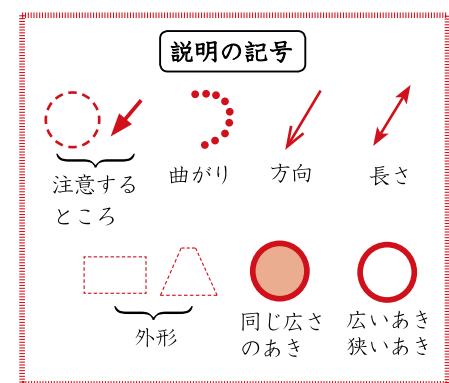
字形の整え方に注意して、右側のマスに書いてみましょう。



文字の大きさや外形、中心や字間などの配置、行間や上下左右の余白などの配列にも注意します。半分の高さで見当をつけ、バランスよく収めるようにします。作品のまとまりを意識して、なぞって書いてみましょう。

-

オリンピックで最も重要なことは、勝つことではなく参加することである。同様奮励努力することである。



硬筆指定課題 評価の観点

《高校・大学・一般草書》

大平惠理 書

始めに、姿勢と筆記具の持ち方を確かめます。

正しく整えて、読みやすく速く書きます。「線の長さと方向、あき、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」などに気をつけます。

行書と同様に「線の丸み・連続・変化・省略、筆順の変化」の理解も深め、実線と虚線に連なる流れにも注意して書きましょう。

また、作品としてのまとまりも大切です。全体のバランスも考え、筆記具なども工夫しましょう。

字形の整え方に注意して、右側のマスに書いてみましょう。



文字の大きさや外形、中心や字間などの配置、行間や上下左右の余白などの配列にも注意します。半分の高さで見当をつけ、バランスよく収めるようにします。作品のまとまりを意識して、なぞって書いてみましょう。

-

オリンピックで最も重要なことは、勝つことではなく
争わることである。因縁
奮励努力することである。



△

